

鳥羽のお宝 再発見!



vol.27

教育委員会生涯学習課
☎1268

新たな石垣の発見!

鳥羽城

5月29日の大雨で、旧鳥羽小学校（海側）の斜面で土砂崩れと落石が発生し、崩落現場から鳥羽城の石垣が確認されました。

この石垣は従来は認識されていなかった新発見の石垣で、明治時代に廃城となった後に埋没した石垣であると考えられます。

石垣は、高さ3・5m、幅3mほどで、崩落しているため全貌は不明ですが、4段ほど残っていました。その下には石が抜け落ちた穴があることから、転落した石はこの部



旧鳥羽小学校の海側斜面で発生した土砂崩れ現場



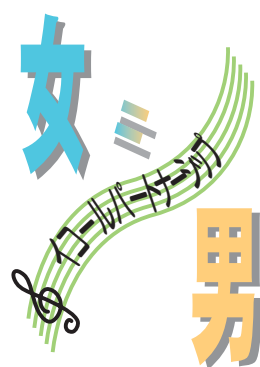
崩落跡から発見された石垣

分のものであると推定されま

す。積み方は乱積みで、土器などは出土していないため、くわしい時期は不明ですが、崩落土砂には九鬼氏の時期とみ

られる瓦や稲垣氏の家紋の入った瓦が含まれており、江戸時代に築かれた石垣であることは間違いなく、既に失われていると考えられていた城の遺構が斜面部にも一部残存していることが確認されました。石垣は既に崩れかかっており、2次災害の危険性が高いことから、安全の確保を優先し、記録作成を行った上で、取り外しを行います。

今年度は、天守閣のあった旧鳥羽城の運動場の調査を予定しており、お城の遺構の確認を初めて行います。謎の多い鳥羽城の解明が期待されます。



男女の違い

vol.103

市民課人権・生活係
☎1126

ある本によれば、男女の違いは、両親や社会の影響ではなく生まれつきのもので、遠い昔から役割の違いを男は狩猟、女は子育てを経て進化してきたものであるそうです。

小さい頃から男の子は車など動くおもちゃに興味を示し、女の子は人形やおままごとなどで遊んだりしています。そして役割の違いの進化は、やがて言葉に対しても影響を与える事になります。男性にとって言葉は通信手段であり、事務的です。しかし女性にとって言葉は、意思疎通の道具であり、話す事自体が目的であり、沈黙は嫌悪（交流遮断）のしるしとなるようです。

また、女性は音の高低を聞き取る能力に秀でており、嗅覚や味覚もとても敏感です。

このことは、赤ちゃんの声を聞き分けたり、熟れた果実を見分けたり、子育ての役割を担ってきたからで、男女の五感には差異があります。時代は変化しても、男女の思考構造や行動様式は原始の時代からあまり変化はありません。あらためて男女の違いを理解し、一番近い異性とより良い関係を築いていくことから男女共同参画を考えてみてはいかがでしょうか。

（参考：アラン・ピーズ&バーバラ・ピーズ著書『話を聞かない男、地図が読めない女』）

